

持込不可の機体特徴



- ノーパンクタイヤは**受講と実技試験が受けられません。**
●バルブがついている＝エアタイヤであることを確認してください。



- 制動用ブレーキ付きでなければ、**受講と実技試験が受けられません。**
レバーがついていることを確認してください。



- 制動用ブレーキは、バネの先から、ワイヤー(インナー)が出ている仕様でなければ、**受講と実技試験が受けられません。**

松永製作所製 ネクストシリーズ等

JASPEC

持込不可の機体特徴



タイヤの劣化が激しく、ヒビが入っている場合も、交換用の部品がないため、**実技試験**が受けられなくなります。



「22×1 $\frac{3}{8}$ 」 or 「22×1」 以外のタイヤの場合、パンクさせた場合や、チューブの劣化が激しい場合交換用の部品がないため、**実技試験**が受けられなくなる可能性があります。

持込不可の機体特徴



制動用ブレーキレバーを握ると、駐車用ブレーキが動くことで、駆動輪の回転を止める機構。（「連動式」等の名称のことが多い）フットブレーキも避けてください。



段階固定式の駐車用ブレーキ。
※適切な停止状態に調整できません。

JASPEC

注意が必要な持込機体特徴



- 駆動輪外側の車軸中心部が左写真の場合は、**専用のソケットレンチが必要**です。



カバーがついている場合もあります。
※通常は右写真のような小判型です。



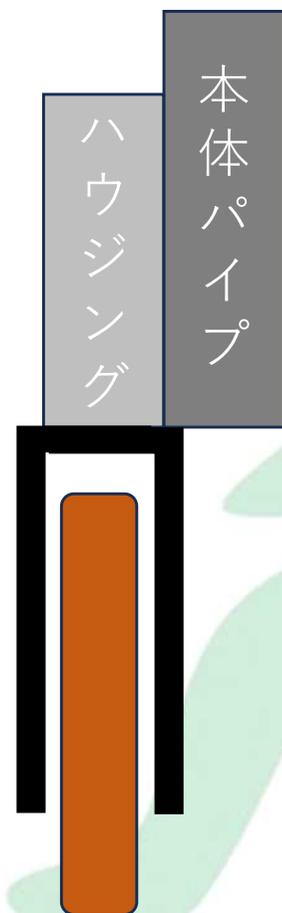
- バネの先のワイヤー(インナー)が天に向いている仕様は、調整がしにくいため、慣れていない場合は、**実技試験で不利になる**可能性があります。
アームサポート跳ねあげ式等



- 制動用ブレーキ(介助ブレーキ)本体が、
① 駆動輪と分離する仕様
② ドラム式(他呼称:内拡式・サーボ式等)
上記①+②を共に満たす構造の機種は、
『芯出し手順』を実施したことがない人は
実技試験で不利になる可能性があります。

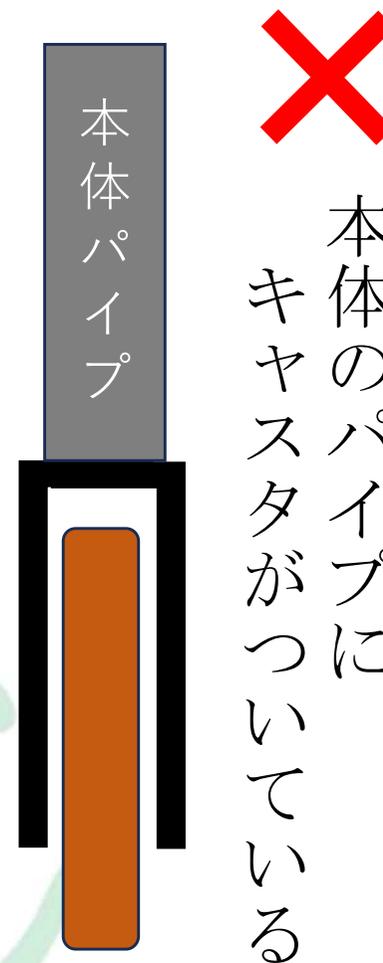
日進製 ウルトラシリーズ等
MIKI製 CRT等

注意が必要な持込機体特徴



○
本体とは別のパイプに
キヤスタがついている

MIKI製 CRT等



右図仕様



内部のパッキンが劣化していると、
分解組立ができないため、新品以外での持ち込みは
避けてください。 講義中に組立完了しないと**実技試**
験が受けられません。

注意が必要な持込機体特徴



左写真のような、スポークの本数が少ないタイヤ（ディープリム）の場合、中のチューブのバルブの長さが異なります。



ディープリムを持ち込む場合は交換用の専用チューブを最低2本以上持参ください。

ディープリム用
英式ロングバルブ
バルブ長さ、径は
自己責任でご確認
ください。



一般仕様 英式
ノーマルバルブ